

特殊詐欺被害と相談状況抜粋(令和6年10月中)

番号	種 別	コンタクト日時	場 所	情報提供者	手段 相手方	相手方の文言等	被害
1	架空料金請求詐欺	9月21日 (10月中 認知)	八幡浜市	40歳代 女性	SNS上の広告 日本人名を名乗る者 <u>(被害額:合計約510万円)</u>	SNSで副業に関する広告を見つけ、同広告にリンクしたアプリをインストールしたところ、アプリ内で、相手から、「視聴した動画のスクリーンショットを送信するだけで、収入が得られる。」などとメッセージが送られてきた。 その後、相手から、「別の副業として、指定した口座にお金を振り込めば、より高額な報酬を得ることができる。」と言われ、相手の指示に従うと、実際に数千円単位の報酬を得ることができた。 これを繰り返していたところ、相手から、「システムにエラーが出た。賠償金を支払わないといけない。」などと言われた。	有
2	オレオレ詐欺	10月9日	大洲市	70歳代 男性	固定電話 ①総務省職員を名乗る者 ②警視庁警察官を名乗る者	①「この電話は、あと2時間で使えなくなります。あなた名義の携帯電話から迷惑メールが発信されています。」などと電話があった。 ②「遠方なので、このまま電話で被害届を受け付けます。あなたの名前で銀行口座を買われて、犯罪に使われています。広域捜査なので、地元警察にも言わないでください。」などと言われた。	無
3	還付金詐欺	10月11日	松山市	60歳代 女性	固定電話 ①市役所職員を名乗る男 ②金融機関職員を名乗る男 <u>(被害額:合計約175万円)</u>	①「保険料の払戻金があります。市役所から封筒を送っていますが、手続の期限が切れてしまっています。金融機関から電話させますので、そちらの指示に従ってください。」などと電話があった。 ②「直接銀行に行かなくても、キャッシュカードで簡単に手続ができるようなシステムができました。あなたの家の近くのスーパーにATMがあるので、そちらに行ってください。ATMに着けば、手続方法をお伝えしますので電話してください。」などと言われた。	有
4	架空料金請求詐欺	10月13日	松山市	70歳代 男性	パソコン(ポップアップ) サポートセンター職員を名乗る 片言の日本語を話す男	パソコンを使用中、突然画面に、「パソコンがウイルスに感染しました。至急、次の番号に電話してください。パソコンの電源を切らないでください。」という警告文が表示され、表示された電話番号に電話をかけたところ、「ウイルス対策ソフトをダウンロードすれば解決できる。」と言われ、指定されたソフトをダウンロードすると、更に、「10万円する別のウイルス対策ソフトを、今すぐ購入しなければならない。」などと言われた。	無
5	架空料金請求詐欺	10月23日	新居浜市	70歳代 男性	携帯電話 NTT職員を名乗る者	「去年の8月にスポーツや地図を見るサイトの登録をされています。月々1,000円の契約です。今回一括で29万6,000円を支払ってください。」などと電話があった。	無